Japanese College of Radiology
日本放射線科専門医会

医療機関にかかられる皆様へ

2026 年 10 月 9 日

AI(人工知能)時代に安心して画像診断を受けていただくために

AI は画像診断の力強い助けとなりますが、AI だけで診断が完結するわけではありません。最終的な診断とその責任は、専門家である医師(*)が担います。そして、AI が診療にどのように関与したかについて、患者さんのご希望に応じてご説明できる体制が必要です。

(*)日本医学放射線学会の放射線診断専門医など

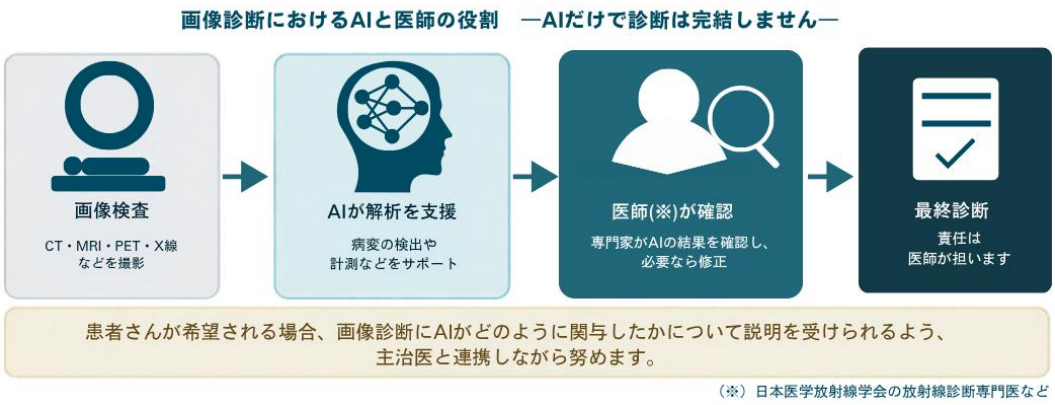
AI(人工知能)は、画像診断の分野でも急速に利用されるようになっています。AI は、病変の検出、画像の解析、診断支援、レポート作成の補助など、さまざまな形で医療者を支えうる技術です。画像診断を通してみなさんの医療の一部を担当する放射線科医は、専門家としてこれらの AI を適切に診療に活用します。

AI の結果は常に正しいとは限らず、私たちは専門家として AI の結果を確認し、必要に応じて修正することで、今まで以上にみなさんの診療が良くなるように努力します。**AI は医師の判断を支援するための手段であり、最終的な診断とその責任は医師が担います。**

AI はいまだ発展途上の技術であり、その性能や活用法は、今後も検証と改善を重ねながら変化していきます。私たち放射線科医も、その変化に対応できるよう、研鑽を続けていきます。

AI が発展途上にある今だからこそ、透明性が大切だと私たちは考えます。外国の調査でも、多くの患者さんが、AI の利用について知らされることを望んでいます。**私たちは、患者さんが希望される場合に、画像診断に AI がどのように関与したかについて説明を受けられるよう、主治医と連携しながら努めます。**

私たち日本放射線科専門医会（JCR）は、市民のみなさまの声に耳を傾けながら AI を適切に活用し、これからも安心と信頼の画像診断をお届けするために努力を続けてまいります。



【掲載ページ】https://jcr.or.jp/ai_imaging_diagnostics/committee_16/